

## ～酒々井町生活支援体制整備事業～

# 生活支援コーディネーターが みなさんの地域をまわります!!

### 5年後、10年後もその先も酒々井町で住み続けられるように…

生活支援コーディネーターは高齢者とともに身近な支えあいの仕組みづくりや、担い手の要請を行います。また地域のみなさんや関係機関と一緒に高齢者の支え合いの活動を広げることや、サービスの開発に向けて検討し取り組んでいきます。

生活支援コーディネーターから地域のみなさんへのお願い

### みなさんの声を聞かせてください♪



あそこの集合住宅では、定期的にみんなが集まってお茶会をしているみたいよ。



自分たちにできる地域活動はないかな？グループをつくって何か活動してみたい！

一人暮らしだから、困った時に助け合えるつながりが近くにあればな…

私の地域の町会・自治会ではこんな活動をしているよ。

住み慣れた自宅・地域で暮らし続けたい。  
地域みんなで支えよう！

**みなさんと必要な支援を考え、高齢者はもちろん、高齢になっても自分の町で暮らし続けられる地域の助け合いの仕組みを、住民のみなさんと一緒につくっていきます。**



## 生活支援体制整備事業とは

介護保険制度改正によって、介護予防給付の一部である介護予防訪問介護及び通所介護は町が地域の実状に応じた取り組みを行うことができる「介護予防・日常生活支援総合事業」へと移行されることになり、ボランティアなど地域の多様な主体を活用しながら高齢者を支援していくこととなりました。

酒々井町では、地域住民が主体となった生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう、生活支援体制整備事業を実施し、地域の互助を高め地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めます。

## 《生活支援コーディネーターの具体的な取り組み》

### 『社会資源の把握』

サロンなどの地域の居場所や生活支援に関する有償サービス、ボランティアグループなど地域の社会資源を把握し「見える化」を行います。

### 『生活支援ニーズの把握・共有』

アンケート調査や聞き取り調査、関係機関の会議の出席、住民座談会の開催などにより把握・分析し住民や関係機関と一緒に互助活動や支え合いについて考えます。

### 『担い手の育成・発掘』

住民への説明会、ボランティア講座などを通じ地域の困りごとに対する担い手を養成します。特に元気な高齢者が参加することで介護予防につなげます。

### 『困りごとに対するサービス情報の提供』

生活支援に関する困りごとに対し、利用できるサービス情報を提供します。不足するサービスについて新たなシステムを構築していきます。

### 『生活支援推進連絡会の開催』

地域の課題や情報共有、連携の場「協議体」を定期的を開催します。地域の支え合い活動についてみんなで考える機会をもちます。



お問い合わせ先

【酒々井町地域包括支援センター】酒々井町中央台 4-11 043(481)6393  
【生活支援コーディネーター】 稲岡、設楽